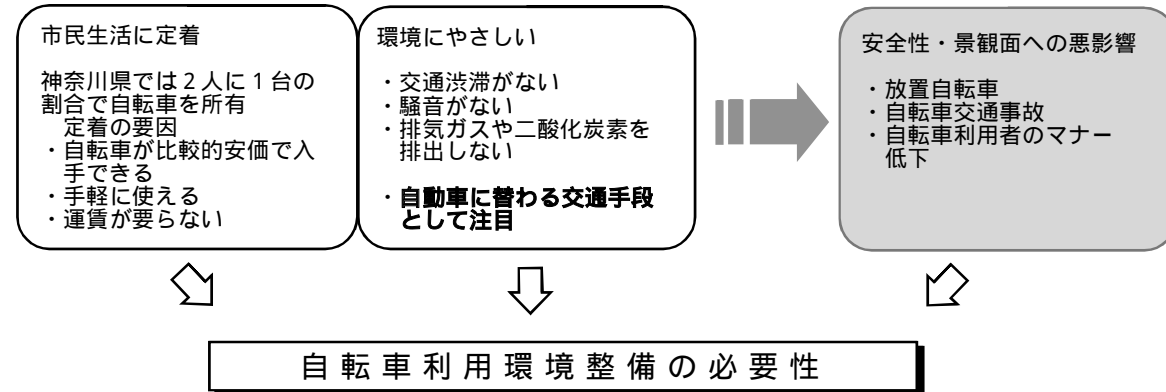


総合的な自転車利用環境の整備

今後の自転車の利用環境整備の考え方

自転車は環境に優しい交通手段として注目され、自動車に替わる交通手段として利用の促進が考えられるが、一方で駅周辺等における放置自転車や自転車交通事故が課題となっている。

このような状況を踏まえ、自転車等駐車場の整備、自転車走行空間の検討、自転車利用者のマナー向上等に向けて、市、関係機関、鉄道事業者、商業者、市民等の連携と共通の認識を持ち、それぞれの役割を明確にしながら総合的に自転車利用の環境整備に努め、安全で快適なまちづくりを目指す。



新しい取り組み

1 附置義務条例の制定の検討

- ・ 商業施設、銀行等の自転車等の駐輪需要を生じさせる施設を新築、又は増築する際に自転車等駐車場の設置を義務付ける条例の制定

2 自転車等駐車場の料金格差による利用率の向上の検討

- ・ 利用率が低い自転車等駐車場の利用率の向上を計り、地区の放置自転車削減を目的として、自転車等駐車場の料金格差の実施

従来からの施策の強化

1 自転車等駐車場の整備促進等

- ・ 自転車乗り入れ台数及び今後の予想を考慮した自転車等駐車場の整備
平面自転車等駐車場の立体化、自転車ラックの改善、新規自転車等駐車場の整備の推進
- ・ 利用率が低い自転車等駐車場の利用率向上
自転車等駐車場の改良、誘導員の配置
- ・ 自転車等駐車場の補修・維持管理
- ・ 再開発における自転車等駐車場の整備調整
- ・ 新たな整備手法の導入

2 自転車等放置禁止区域指定の拡大

- ・ 駅周辺の地域の自転車等駐車場の整備にあわせて、自転車等放置禁止区域の指定を拡大する

3 放置自転車の撤去

- ・ 放置自転車の撤去の重点化や戦略的な取組

4 自転車放置防止員による指導

- ・ 自転車放置防止員の配置の検討
- ・ 市民（ボランティア）・企業・行政が一体となった取組みの推進

5 啓発活動

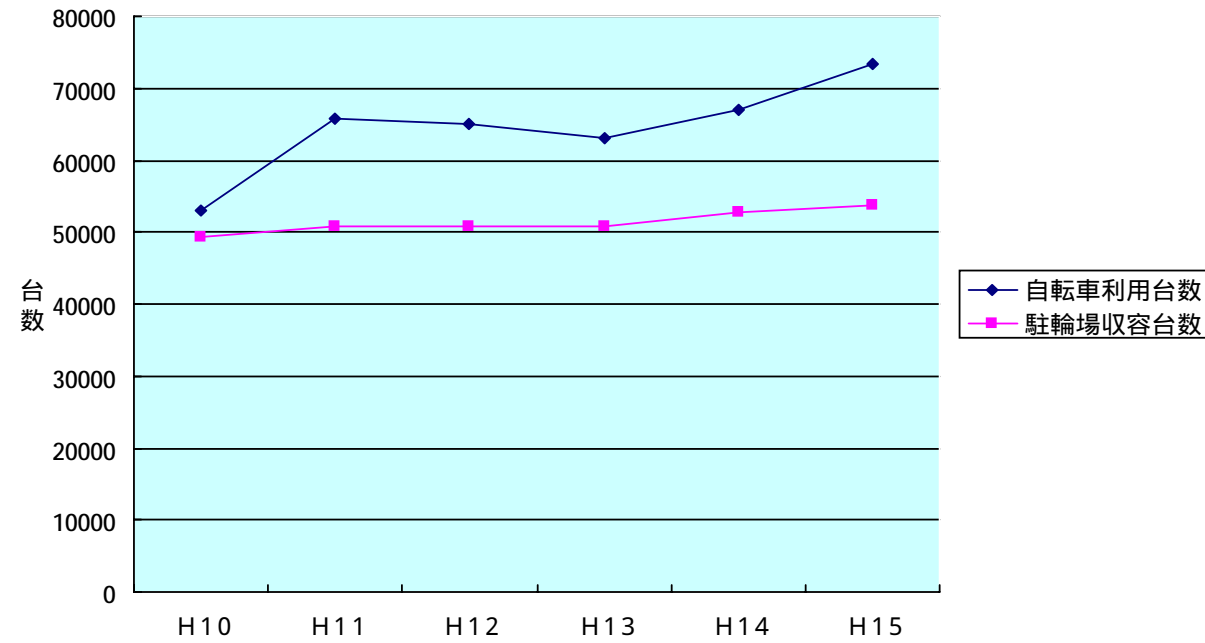
- ・ 自転車利用に関する交通安全活動の推進
- ・ 自転車利用者のモラル・マナーの向上に向けて、行政だけでなく、教育現場や地域・企業など多様な主体での啓発活動の推進
- ・ 既存商業施設等への駐輪対策の啓発

6 保管場所の整備促進等

- ・ 保管場所の収容率が、全市平均で80%を超え、放置自転車等の撤去活動が制限されていることから、新規保管場所の検討
- ・ 保管場所の半数を占有している引き取り人の来ない自転車の保管・処分方法等の検討

川崎市の自転車の現状

川崎市内の駅周辺自転車利用台数及び自転車等駐車場収容台数の推移
(平成10年から平成15年)

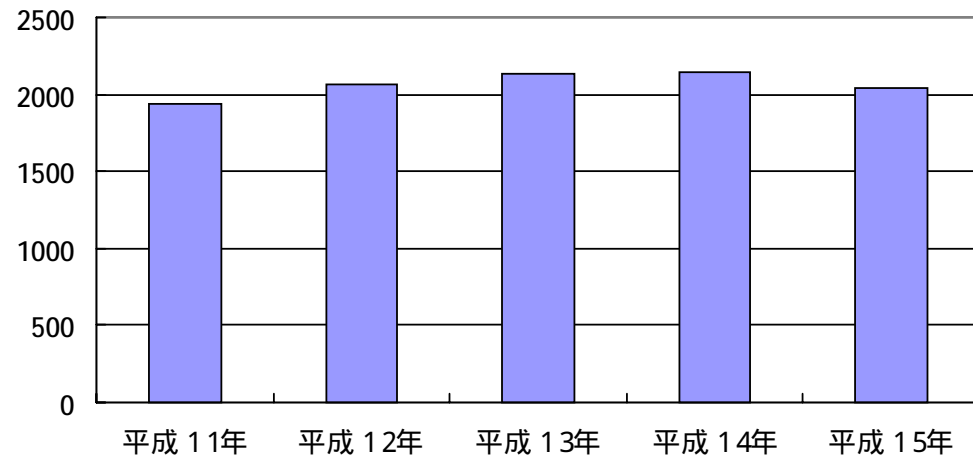


出典:川崎市内鉄道駅周辺における放置自転車等実態調査
(平成10年～平成15年度)

市内58駅周辺 放置自転車等実態調査結果 (平成15年度)	
駅周辺自転車等駐車場 49駅145カ所 収容台数	53,838台
駅周辺自転車利用台数	73,393台 (自転車63,803台 バイク9,590台)
自転車等駐車場利用台数	52,642台 (自転車45,455台 バイク7,187台)
放置自転車等台数	20,751台 (自転車18,348台 バイク2,403台)
自転車等放置禁止区域	29駅周辺
放置自転車等ワースト5	
	放置台数
1位 溝口駅周辺	2,886台
2位 川崎駅周辺	2,746台
3位 武蔵新城駅周辺	2,056台
4位 元住吉駅周辺	2,003台
5位 武蔵小杉駅周辺	1,304台

出典:川崎市内鉄道駅周辺における放置自転車等実態調査(平成15年度)

川崎市の自転車の交通事故件数



出典:平成15年交通年鑑(神奈川県警察本部交通部)

	事故件数	死者数	負傷者数
平成11年度	1,935	7	1,951
平成12年度	2,060	7	2,085
平成13年度	2,137	6	2,156
平成14年度	2,146	4	2,170
平成15年度	2,046	8	2,053

出典:平成15年交通年鑑
(神奈川県警察本部交通部)

自転車等駐車場と放置自転車の状況写真

多摩区内
向ヶ丘遊園駅北口自転車等駐車場



中原区内向河原駅前の放置自転車



多摩区登戸新町地内
登戸第1公園前の
歩道を占拠している放置自転車



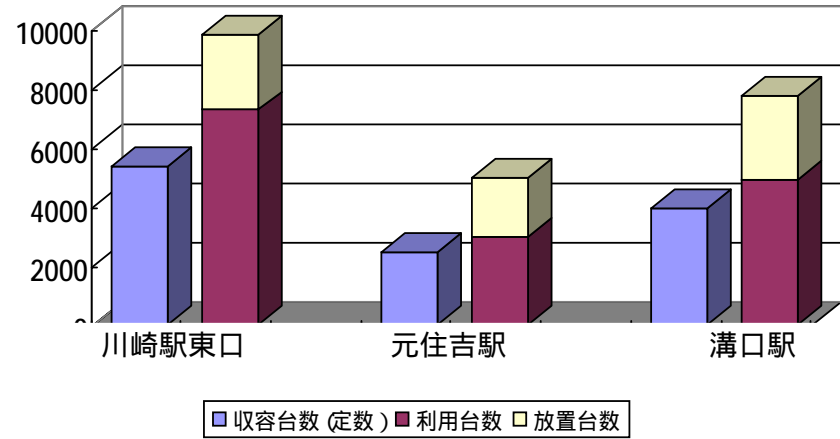
中原区武蔵小杉駅周辺に、乱雑に置かれている放置自転車



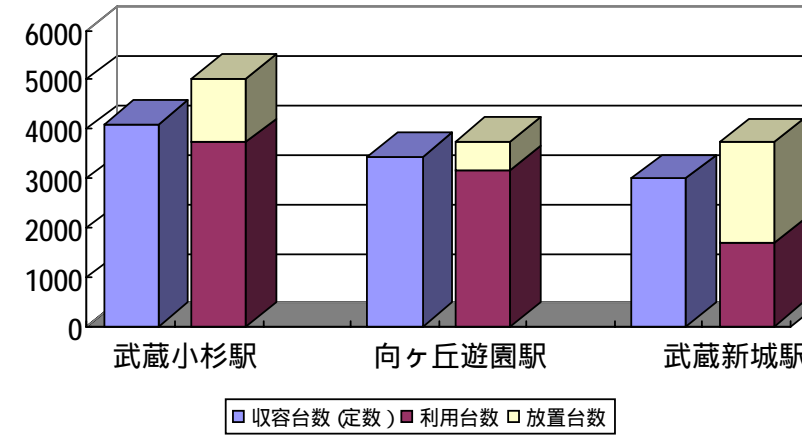
駅周辺放置自転車の状況と対応

放置自転車の状況は駅によって異なり、必要な対応も異なってくる。

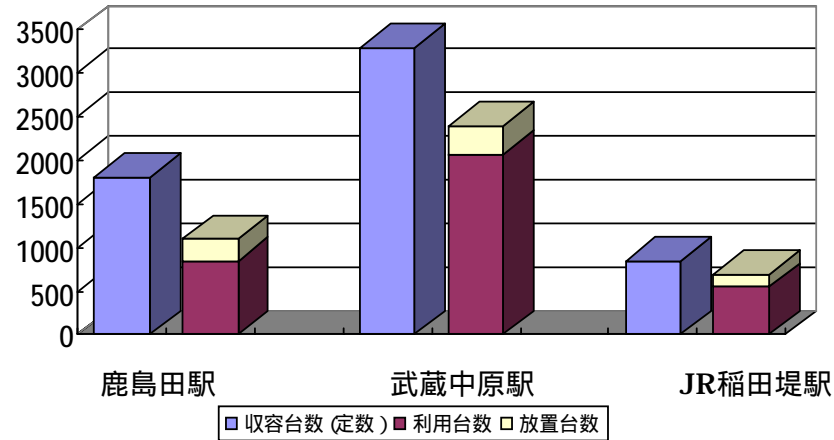
【A型】 駐輪場不足・高利用型
収容可能台数以上の自転車利用者がいて、利用率が高い地域



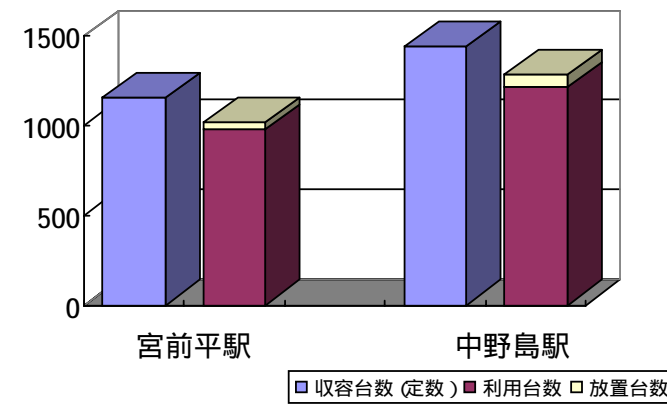
【B型】 駐輪場不足・低利用型
収容可能台数以上の自転車利用者があるが、利用率が低い地域



【C型】 駐輪場余裕・低利用型
自転車利用者以上の収容台数があるが、利用率が低い地域



【D型】 駐輪場余裕・高利用型
自転車利用者以上の収容台数があり、放置がほとんどない地域



【E型】 一時利用型
買い物等による一時利用

出典 川崎市内鉄道駅周辺における放置自転車等実態調査 (平成 15年度)

駅周辺放置自転車状況による対応

	自転車等駐車場の整備	放置自転車の撤去	自転車等駐車場への誘導	自転車等駐車場の改善	啓発
A型 駐輪場不足・高利用型					
B型 駐輪場不足・低利用型					
C型 駐輪場余裕・低利用型					
D型 駐輪場余裕・高利用型					
E型 一時利用型	商業者による設置				

重点的に対応すべき事項

対応すべき事項